

## 小惑星探査機

# はやぶさ2の大発見

日時：令和元年9月5日（木）午後2時～午後3時30分

会場：足利大学本城キャンパス 月見ヶ丘ホール

講師：足利大学工学部 荒井 武彦 講師

国立天文台NAOJ、宇宙航空研究開発機構JAXA、国立環境研究所NIESの研究者を経て、平成30年4月に本学システム情報分野講師に就任。

2018年6月27日に日本の小惑星探査機はやぶさ2が小惑星リュウグウに到着しました。はやぶさ2は2019年2月22日と7月11日にリュウグウの表層に着陸し、サンプル採取を行いました。2020年には地球にそのサンプルを持ち帰る予定です。現在、はやぶさ2は搭載装置であるオンボードナビゲーションカメラONCや中間赤外カメラTIR、近赤外分光計NIRS3、レーザ高度計LIDARでリュウグウ上空から最後の科学観測を行っています。いったいリュウグウでどんな発見があったのでしょうか？本講演では、なぜ小惑星を探査するか、どんな科学成果が期待されるか、リュウグウにはどんな宝が隠されていたか、詳しく紹介します。

参加費：無料（定員30名(先着順)）

足利市立けやき小学校のみなさん約130名も参加します。

※参加希望の方は足利大学法人本部へ電話でお申し込みください。なお、今回の講座は参加児童の保護者及び学校関係者に参加者を限定させていただきます。

〔受付時間 平日 午前9時～午後5時〕

### 足利大学教養講座

「真理は人を自由にする」という考え方のもと、足利大学では高等教育機関の教養教育を広く市民の皆様に提供することで、地域に貢献する知の拠点づくりを目指しています。人文科学、社会科学、自然科学、芸術など、リベラルアーツをテーマとして、月1回程度の講座開催を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。



主催：足利大学

後援：栃木県・足利市・とちぎ航空宇宙産業振興協議会